

掲載事業の変更点【団体】

資料5

団体名	29年度 事業数	→	30年度 事業数	新規事業及び削除事業		
				変更	掲載 ページ	プログラム 事業名
学区福祉委員会	41	(+2) →	43	新規 5	25	2-(1)-10 北楨グランドゴルフの開催
					29	2-(2)-12 一人暮らし高齢者等への年賀状等による交流事業
					29	2-(2)-12 子どもの居場所づくり事業への協力
					47	3-(2)-27 敬老のつどい開催
					47	3-(2)-27 認知症・防災プロジェクト
				削除 3	-	2-(2)-12 小学生との交流の開催
					-	2-(2)-13 子どもボランティアの育成(子ども会活動支援)
					-	2-(4)-19 ふれあいサロンへの支援
				事業名 変更3	37	2-(4)-19 高齢者施設への支援 →(前)施設への支援 ※事業概要も変更されている
					45	3-(1)-25 ふれあいサロンの開催及び支援 →(前)ふれあいサロンの開催
宇治ボランティア 活動センター	10	(+3) →	13	新規 3	34	2-(3)-16 京都文教大学ボランティア演習の学生受入れ
					34	2-(3)-16 宇治福祉まつりへの参加
					42	2-(6)-23 イオン黄色いレシートキャンペーンへの参加
				事業名 変更1	34	2-(3)-16 マスコットキャラクター(ゆるキャラ)の運用
宇治市 福祉サービス公社	32	(±0) →	32			
宇治市 社会福祉協議会	67	(±0) →	67	新規 2	62	2-(1)-10 れもねいど推進協議会への参画
					63	2-(3)-17 宇治市福祉未来基金地域共生社会推進事業の実施
				削除 2	-	2-(3)-17 学区福祉委員会 アンケート調査
					-	4-(2)-35 合同プロジェクト はざまなくし隊
				事業名 変更3	37	2-(4)-19 赤い羽根コラボ助成金事業への支援
					41	2-(6)-22 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金 運動の実施協力
					62	4-(2)-35 福祉サービス公社や他法人との合同プロジェクトの実施
(計)	150	(+5) →	155			

掲載事業の変更点【宇治市】

ページ	担当課 プログラム 事業名	評価		変更内容	評価理由
		前回	今回		
-	保健推進課 1-(2)-2 パパママスタート開催事業	B	削除	削除	事業再編が行われ、「妊娠・産後支援事業」に変更された。
-	保健推進課 1-(2)-2 乳幼児相談事業	B	削除	削除	事業再編が行われ、「妊娠・産後支援事業」に変更された。
-	健康生きがい課 4-(1)-32 在宅高齢者生活支援ショートステイ事業	F	削除	削除	H16年度以降、利用実績がなく継続不要と判断し、H29をもって廃止
-	こども福祉課 4-(1)-33 しあわせ子育て・子育て応援事業	A	削除	削除	子育て世代包括支援センターの設置に伴い、市民ニーズをふまえた新たな施策展開を行うため、事業再編が行われ、保健推進課の「妊婦面談事業」に引き継がれた。
6	保健推進課 1-(2)-2 妊娠・産後支援事業	なし	B	新規	パパママスタート開催事業、乳幼児相談事業から再編された。
6	保健推進課 1-(2)-2 妊婦面談事業	なし	B	新規	子育て世代包括支援センターの設置に伴い、こども福祉課の「しあわせ子育て・子育て応援事業」から再編された。
12	健康生きがい課 1-(2)-3 在宅医療・介護連携推進事業	なし	B	新規	組織の意識として「介護保険」と「医療保険」は別制度という考え方が根付いている部分があるが、利用者から見ればどちらも利用する方が多く、“一体的なものである”印象も強いいため、実態にそくした改善が必要である。
12	健康生きがい課 1-(2)-3 京都認知症総合センター機能強化事業	なし	A	新規	特別養護老人ホームに隣接する形で、京都認知症総合センターを設置(委託事業)
12	健康生きがい課 1-(2)-3 訪問型短期集中予防サービス	なし	A	新規	地域福祉計画に載せていなかったが、対象になると判断した。
13	健康生きがい課 1-(2)-3 通所型短期集中予防サービス	なし	A	新規	地域福祉計画に載せていなかったが、対象になると判断した。
18	建築指導課 1-(3)-6 ブロック塀等緊急安全対策支援事業	なし	B	新規	当初の想定していた申請数を下回ったR1より広報を強化している
51	教育支援課 3-(2)-28 不登校児童生徒自立支援事業	なし	A	新規	学校で起こる複雑な不登校問題に対し、児童・生徒や家庭への支援をコーディネーターを中心として適材適所で行うとともに、福祉部局との連携を図る中で社会的な自立に向けて組織的に取り組んだ。引き続き教育・福祉の連携をより一層深め、学校を取り巻く様々な福祉的課題の解決に努める。
7	健康生きがい課 1-(2)-2 一般介護予防事業 複合型介護予防教室	A	B		H30をもって廃止 R1からは、「一般化後予防事業 地域支援型介護予防教室」に再編 従来の“参加型”から“地域主導型”に変更
39	生涯学習課 2-(5)-20 子どもの居場所づくり支援事業	B	F		学校週5日制の導入から15年が経過し、制度も定着しているため、公民館の活動事業の整理を図り、平成30年度で終了とした。 →公民館事業として継続中

掲載事業の変更点【宇治市】

ページ	担当課 プログラム 事業名	評価		変更内容	評価理由
		前回	→ 今回		
45	健康生きがい課 3-(1)-25 一人暮らし高齢者等給配食サービス補助金	A	→ B		地域での見守り体制の構築を進めるうえで、超高齢社会に対応する実施手法の検討が必要
56	健康生きがい課 4-(1)-32 在宅要援護高齢者対策事業	A	→ B		地域での見守り体制の構築を進めるうえで、超高齢社会に対応する実施手法の検討が必要
64	健康生きがい課 4-(2)-36 生活支援体制整備事業	A	→ B		協議体の設置状況が計画通りに進んでいない。また、担い手養成講座の受講者が減少している。
71	教育支援課 5-(1)-39 青少年電話相談活動事業	B	→ C		現状よりも、さらに相談しやすい環境を作るためにはどうしたらよいか検討中
76	健康生きがい課 5-(2)-43 高齢者成年後見制度助成事業	A	→ B		助成について生活保護受給(保護基準)を基にしていたが、基準ギリギリで保護を受けられない人が助成を受けられなかった場合に収入が保護基準を下回ってしまうケースがある →R1より改善済み
78	介護保険課 5-(3)-44 介護保険制度出張講座	A	→ B		講座の開催回数が予定回数(10回)に満たなかったため、今後広報を強化する(H29は6回開催)